

平成 18 年度 留萌市の主要施策一覧

事業名	予算額
健康で人にやさしい地域社会づくり	
子育て支援事業	211 万円
ファミリーサポートセンター支援事業	27 万円
家庭児童相談室設置事業	22 万円
地域経済の活力増進に向けた産業づくり	
☆ 産業活性化サポート事業	254 万円
☆ 中心市街地活性化事業	125 万円
中山間地域等直接支払交付事業	1431 万円
森林整備地域活動支援交付事業	608 万円
市有林整備事業	942 万円
ふるさとの森育成事業	101 万円
北海道東海大学共同調査試験研究事業	80 万円
☆ 漁業後継者育成事業	31 万円
☆ 水産加工振興事業	150 万円
暮らしにやすらぎとやさしさのある環境づくり	
公共下水道整備事業	4 億円
浄化槽設置整備事業	885 万円
道路整備事業	1 億 9184 万円
☆ 公営住宅ストック総合改善事業	3474 万円

(☆は新規事業、は継続事業)

事業名	予算額
市営住宅明渡し訴訟事業	50 万円
緑化推進事業	380 万円
船場公園整備事業	7850 万円
沖見海浜公園整備事業	2432 万円
☆ 公園施設総合改善事業	300 万円
☆ 環境基本計画策定事業	8 万円
☆ 避難所標識整備事業	30 万円
☆ 国民保護計画策定事業	25 万円
新たな港の利活用と物流ネットワークづくり	
港湾整備事業	2 億 2038 万円
☆ 貿易・物流促進事業	407 万円
☆ 留萌港利活用計画策定事業	60 万円
市民が主役の地域コミュニティづくり	
☆ コミュニティセンター改修事業	700 万円
市民活動推進事業	172 万円
行財政改革の推進と信頼される市役所づくり	
第 5 次総合計画策定事業	100 万円
☆ 行政システム(電算)統合事業	1179 万円

予算額は、万円未満切り捨て

【特集】
今年のしごと
平成 18 年度
今年のよさん

6月の定例市議会で、高橋市長が今年度のまちづくりの方向性を示す平成18年度市政執行方針を説明し、その実現に必要な予算が議会で決まりました。今月の特集は、今年度、留萌市が取り組む主な仕事の方針と内容、予算のあらましについてお伝えします。

確かな明日へ一歩ずつ

いま我が国では、新しい時代にふさわしい「官から民へ」「国から地方へ」という方針のもと、社会構造や経済環境に大きな変化が訪れています。また、国の三位一体の改革に伴う地方交付税等の大幅な減額や地域経済の停滞が続く中、市税収入の減少にも歯止めがかからず、市の危機的な財政状況は深刻度を増しています。このような先行き不透明な時代にあつて、将来の留萌市の持続的な発展を図っていくためには、昨年策定した財政再建計画に基づく堅実な行政運営に努めなければなりません。



市民の皆さんが安心して、希望をもって暮らせるまちを築くため、「信頼される市役所」「市民と一体となった市役所」「働く市役所」を目標に、市民の皆さんとの対話を重ねながら、確かな明日へ一歩ずつ、市民が主役のまちづくりを目指して取り組みます。それでは、平成18年度の主な施策と事業、予算について、ご紹介します。

施策 地域経済の活力増進に向けた産業づくり

地域経済の活性化は、留萌市にとって最も緊急かつ重要な課題です。1次産業と食を意識した地域ブランドづくりを進めるため、商工会議所や経済団体、生産者、製造者等のニーズや意見を伺いながら、効果的な側面支援を行います。

主な新規事業

【新】産業活性化サポート事業
産業の活性化を図るため、各団体等と連携し、次の事業に取り組みます。
新産業創造サポート事業
がんばる留萌の企業応援助成事業
留萌げんきホームページ作成事業
地産地消・地域ブランド形成事業
地場産品によるオリジナル商品創出支援事業
IT化対応促進事業

施策 暮らしにやすらぎとやさしさのある環境づくり

高齢者にやさしい住宅改善と集約化に向けた整備を行います。市内各公園の機能分類や遊具の集約化にあわせて計画的な改修により、公園機能の充実を図ります。

主な新規事業

【新】公営住宅ストック総合改善事業
築30年以上経過している住宅の住戸改善を実施し、現在の管理戸数4棟16戸を2棟8戸に集約します。
実施地区 幌糠町団地



【新】公園施設総合改善事業
市民が集う公園を充実させるため、老朽化している公園施設の計画的な改修整備を行います。
実施箇所 神居岩公園(遊具)

施策 新たな港の利活用と物流ネットワークづくり

これまで取り組んできた対岸貿易交流促進事業により育ちつつある「芽」を経済活動としての貿易交流につなげていくとともに、旭川・空知圏域との連携と物流拡大にも目を向けた積極的な取り組みを進めます。

主な新規事業

【新】貿易・物流促進事業
留萌港の利活用を含めた経済交流、物流促進に向けた事業を行います。
貿易アドバイザー事業
サハリン州経済視察団招聘事業
ロシア客船寄港事業
貿易相手国調査、セミナー
留萌港利活用(物流)調査(団体補助)

施策 市民が主役の地域コミュニティづくり

住みよい地域づくりのため、町内会、市民活動団体、企業、市などが連携した地域コミュニティづくりを進めます。

主な新規事業

【新】コミュニティセンター改修事業
地域のコミュニティ活動の拠点である市内各コミュニティセンターの計画的な改修整備を行います。



今年度改修予定の港南コミュニティセンター

施策 行財政改革の推進と信頼される市役所づくり

行政運営の簡素化と効率化を図り、住民サービスの高度化を進めます。

【新】行政システム(電算)統合事業
住民情報システム、税情報システム、財務会計システムの統合を図り、行政事務の効率化と高度な行政サービスの実現を図ります。



【新】留萌港利活用計画策定事業
留萌港の物流機能強化・拡充と港の持つ魅力や親水性に配慮した快適な港湾空間を形成するため、留萌港の利活用計画を策定します。

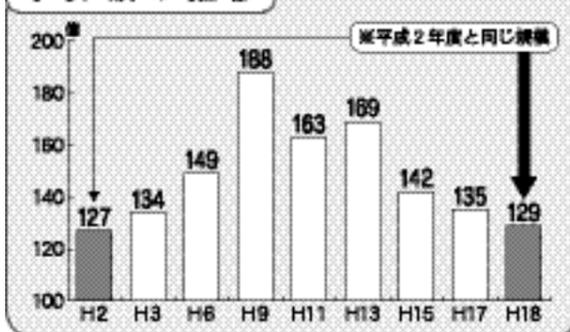
今年の予算

解説

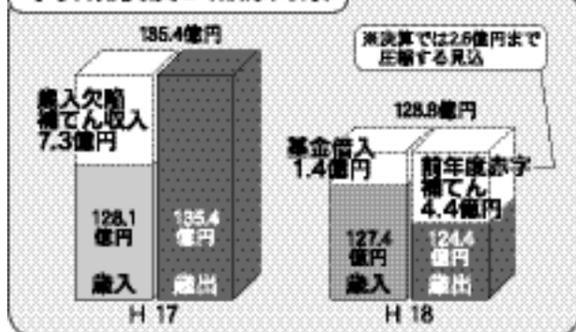
収支の状況

平成 18 年度予算(政策予算補正後)は 128.8 億円となり、平成 2 年度以来 16 年ぶりに 130 億円を下回りました。収支不足額は 1.4 億円まで圧縮され、不足分は基金から借り入れることとなります。前年度の収支不足 7.3 億円(形式上「歳入欠陥補てん収入」~赤字を計上)と比較すると大幅な収支改善となりました。これは前年度に実施した公的資金の借換えによる公債費の圧縮と「財政再建計画」に基づく人件費を中心とした歳出削減策の実施によるものです。

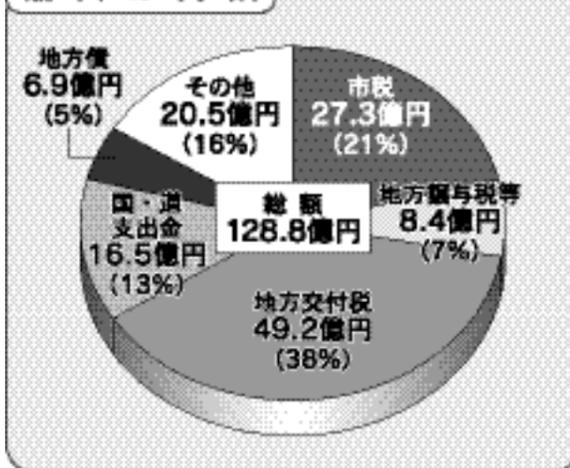
予算額の推移



予算規模及び財源対策



歳入の内訳



歳入の特徴

() は前年度対比

歳入の約 4 割を占める地方交付税(- 0.8%)は人口の減少の影響などもあり減少しています。地方譲与税(+15.2%)は三位一体の改革に伴い国庫支出金が減少し、所得譲与税が 1.1 億円増加しました。地方債(-20.5%)は投資事業の抑制により、またその他(-19.2%)は収支改善により歳入欠陥補てん収入が必要なくなったため大幅に減少しています。

歳出の特徴

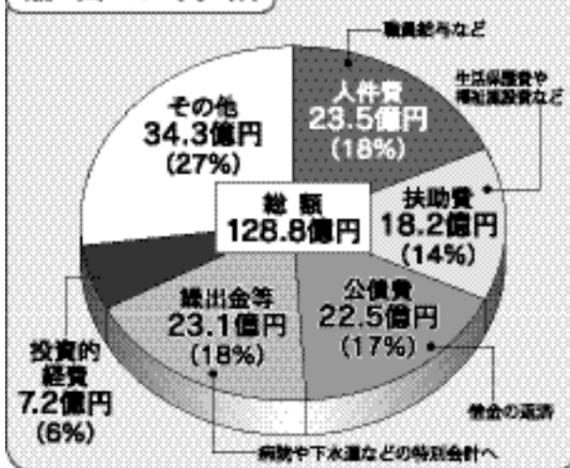
() は前年度対比

平成 17 年度に策定した「財政再建計画」に基づいた歳出削減や公的資金の借換えの実施により、前年度の赤字補てん分 4.4 億円を除くと 11 億円の削減となりました。

人件費(-6.7%)は再建計画に基づき、給与の削減や、職員数を 15 名減としたことで、前年度よりも 1.7 億円削減しています。公債費(-25.7%)は公的資金の借換えにより 7.8 億円減少し、平成 9 年度と同水準にまで圧縮しています。繰出金等(-3.6%)は再建計画に基づいたスキー場会計の休止や港湾・下水道会計の繰出金の減少、投資的経費(-4.4%)は道路整備を重点化し、港湾整備を圧縮したことにより 3 千万円減少しています。またその他(+14.1%)は平成 17 年度の赤字補てん分 4.4 億円の計上により増加しています。

※詳しくは、留萌市ホームページ又は市役所 1 階の市政情報コーナーで公表している「財政事情説明書」をご覧ください。

歳出の内訳



健康づくりは、ウォーキング(散歩)から!

今年度ゼロ・チャレンジ(ゼロ予算事業)に取り組みます。このゼロ予算事業は、市が抱える行政課題への対応や市民サービスの充実に向けて、職員の「知恵や労力」既存の施設などの「資産」、情報発信やネットワークといった「機能」を活用して、特別な予算をかけずに行う事業です。

今年度は、下の表にある 9 事業にチャレンジします。短期間での成果が期待できるものや将来的に芽が出ることを期待して取り組むものなど様々ですが、市民の皆さんと一緒に汗を流しながら、取り組んでいきたいと考えておりますので、ぜひご理解とご協力をお願いします。

今年度のゼロ・チャレンジ(ゼロ予算事業)

事業名	事業概要
★健康づくりウォーキングマップ作成事業	ルート別消費カロリー等を明示したウォーキングマップづくり
★メタボリック健診事業	生活習慣病予防の健診、受診者の保健指導及び追跡調査
★礼受牧場活用策検討事業	礼受牧場のグリーンツーリズム(滞在型市民農園等)の可能性調査
★街路沿いにおける花環境整備事業	街路の植樹帯や植樹柵を活用した住民協力による花壇づくり
★環境教育の普及事業	子供たちへの環境学習機会の提供の検討と環境教育の場づくり
★安全な地域づくり事業	防災講習会等による自主防災意識の高揚と組織強化・人材育成
★地域自治活動モデル調査事業	住民自治意識高揚の啓発、モデル事業等の選定、自治組織の研究
★行政経営システム検討事業	成果指標に基づく行政運営や新たなマネジメントサイクルの検討
★留萌文化遺産の再発見事業	留萌の歴史遺産、景勝地、人物などを再発見する機会の提供

市政懇談会「対話 21 人づくりまちづくり」
市民と市長が市政をテーマに直接対話を行います。
お茶の間トーク(出前講座)市政に関する知りたいことに、職員が出向いてお答えします。(メニューも)ご用意しています。いずれも市内に在住の方 5 人以上のグループでお申込ください。
申込・問合せ先
市・企画調整グループ
緯 42・1809



対話の行政
市では、市民の皆様との「対話の行政」を基本としたまちづくりを進めるため、次の制度をご用意しています。地域や団体・サークルなどで、ぜひ、ご利用ください。

今年度の道路整備事業をピックアップ!

道路名	場所	道路名	場所
早道通り(歩道改修)	歩道: 末広町 1・2 富山整形さん~安達さん宅 オーバーレイ: 栄町 1・2 駅前市場~ローソンさん	開運 8 号通り	開運町 1 畠山さん宅~菅野さん宅
南町 14 号通り	南町 4 セブンイレブンさん~加藤さん宅	北 10 条通り(歩道改修)	沖見町 2 上田さん宅~北嶋さん宅
南 5 丁目通り(歩道改修)	錦町 2 食道園さん~田中フォトスタジオさん	北 8 条通り(歩道改修)	宮園町 3 行徳さん宅~保坂さん宅
2 号線通り(歩道改修)	南町 2 笹田さん宅~コンドミニウム・エヴァ	栄町 3 号通り	末広町 1 河内さん宅~末広児童館
見晴 39 号通り	見晴町 2・3・4 日東団地新設道路	西 5 号通り	千鳥町 3 自衛隊正門~幸田さん宅
開運 7 号通り(歩道改修)	栄町 3 駅前信金さん~伊藤食品さん	場所は、多少変更する場合があります。	